



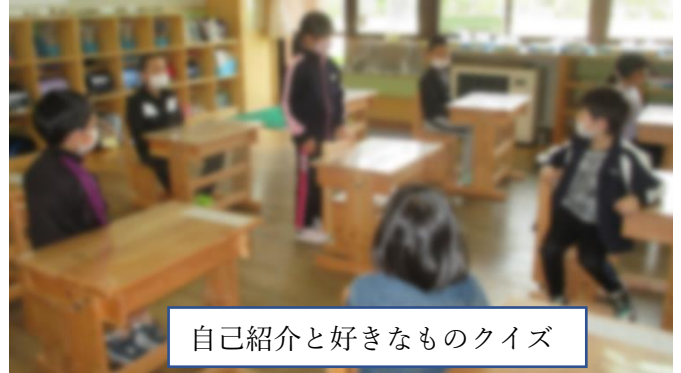
開田小学校だより

令和4年5月27日(金) 文責:北原 健吉

なかよし班発足



6年生がリーダーシップを発揮



自己紹介と好きなものクイズ

5月11日(水)になかよし班発足会が行われました。6つのグループごと、1から6年生の教室に分かれて行いました。6年生のリーダーが司会進行して、自己紹介の仕方と自分の好きなものを3つ発表して、その中で一番好きなものが何かをみんなで当てるクイズも行いました。「すきな動物は①シロクマ②ネコ③とらです。一番好きな動物は」「お寿司のネタで好きなのは①ツブ貝②サーモン③アジです。一番好きなネタは」「好きな色は①水色②薄紫③薄いピンクです。どれが一番好きな色」などユニークな三択問題でした。同時にクイズを聞きながら、なぜそれが一番好きなのかの理由も聞きたかったなと感じました。写真では分かりにくいかもしれませんが、6年生の司会に合わせて、真っすぐピンと手を上げられる子や、話を聞く時に、相手の方に体を向けられる子など、カッコいい姿が見られて私は嬉しくなりました。

5月18日(水) 校内研修(月森研修)



ZOOMによる研修

5月18日(水)に月森久江先生の研修会を行いました。今回はZOOMを用いたりリモート形式で東京の月森先生と木曽町中学校、開田小学校、木曽町教育委員会を結んで行いました。

今回のテーマは、どのクラスにも在籍する緩やかな発達をする子どもへの支援方法について学びました。人は誰でも得意不得意があり、目から入る情報が入りやすい人もいれば、耳から入る情報の方が処理しやすい人、また見通しが持てないと不安になるが、一つ一つ

ステップを示せば、安心して取り組める人等など……。子どもが抱えている困難さに目を向けその解決のために教室でできることは何か月森先生のお話を伺いました。講義後には、開田小学校、木曽町中学校の先生からも月森先生へ質問があり、充実した研修会となりました。

5月 読書旬間 ストーリーテリングと読み聞かせ



5/23 ストーリーテリング



5/24 読み聞かせ

5月16日(月)から5月27日(金)まで読書旬間でした。ご家庭の協力もあり多くの本と子ども達は触れ合うことができました。ありがとうございました。

さてこの期間中、1,2年生対象の藤谷さんのストーリーテリングが5/23に行われました。①楽な姿勢で聞く②人の邪魔をしない③終わった後の拍手はしない。の3つの約束を確認後、「ねずみのいえさがし」「あなのお話」をお話くださいました。

また5/24には社協の読み聞かせボランティアの方による読み聞かせも行われました。クラスごとお話を聞きましたが、どのクラスでも本に吸い込まれるように聞く子ども達の姿が印象的でした。ボランティアの方たちの読み聞かせの技術の高さを改めて感じました。

読書旬間はこれで終わりますが、これからも色々な本と出会い、心を豊かにしていって欲しいと思います。

5月26日(水) 校長講話



「自分が楽しい みんなが楽しい」をテーマに、校長先生がゲームを通して、児童の皆さんが考えて行動する校長講話でした。ゲームは3つ。ジャンケンをして3回勝った人から座って、全員が座るまでの時間を測るもの。3人一組になって座るもの。3人で交互に手を重ね、校長先生の合図で手が一番上にある人が叩くものでした。皆が早く座れるようにジャンケンに勝っていない人を呼ぶ6年生の姿や、手を叩くゲームで、低学年に手の重ね方を順番に教えている上級生、移動場所が分からず立っている子に、こっちだよと手招きする低学年。「みんなが楽しい」を実現するために、自分の行動を考え始めている様子が見られた、そんな時間になりました。